

【与論町】

校務 DX 計画

「GIGA スクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」による自己点検の結果等を踏まえつつ、教育委員会及び学校が教育 DX を推進する際の取り組みを次のとおり定める。

本町では、勤怠管理システムを令和 3 年度に 1 中学校へ、令和 4 年度に 3 小学校へそれぞれ導入し出退勤管理のデジタル化を行い、令和 4 年度に校務支援システムを導入し学籍管理・成績管理・保健管理等のデジタル化を行ったところである。

また、校務支援システムについては、令和 9 年度のリプレースの時期に併せて、クラウド化への移行を検討している。現在導入されているシステムや環境を効果的に活用し、教職員同士の校内連絡の共有等をデジタルツールを活用し取り組む学校も増えてきていることから、今後は域内の他の学校への横展開を図るための取り組みも進めていく。

さらに、これまで慣例的に行ってきた日々の業務のやり方や進め方などを改めて見直し、FAXや押印の廃止、不要な手入力作業の一掃、保護者等との連絡・調整におけるデジタル活用など、教育におけるDXを推進し教職員の働き方を改革することで、児童・生徒と向き合う時間を生み出し、教育の質の向上を目指していく。